

# 社会福祉法人いぶきサポート協会

## 2023年度 事業所職員自己評価

事業所名

(事業)

- ◇【東ぽっぷこ〜んクラブ】 (放課後等デイサービス)
- ◇【西ぽっぷこ〜んクラブ】 (放課後等デイサービス)
- ◇【附属ぽっぷこ〜んクラブ】 (放課後等デイサービス)

事業所名  
東ぼっぷこ〜んクラブ

## 事業所向け 放課後等デイサービス自己評価

令和6年2月記入

		チェック項目	はい	どちらでもない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・整備体制	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>			学校の施設をお借りしているため、広いスペースが確保されている。また、テントやパーテーションで仕切りを作ることで刺激を少なく過ごせるよう環境設定を行っている。
	②	職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>			法令を遵守し、適切な配置を行っている。活動内容によって配置基準以上の職員を配置し、マンツーマン対応を行うなど安全に活動ができるよう体制を整えている。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	<input type="radio"/>			特別支援学校内の施設をお借りしているため、スロープや多目的トイレ等バリアフリー化の配慮がなされている。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>			毎日、前日の支援の振り返りと当日の活動内容や配慮事項について確認している。振り返りから支援の改善点や留意点を共有している。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			毎年保護者向けアンケートを実施している。保護者の方からいただいた意見を参考にし、業務内容の改善に努めている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>			法人のホームページにて毎年更新して掲載している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			<input type="radio"/>	第三者による外部評価は現在行っていない。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>			法人内研修や社外研修、事業所連絡会等に積極的に参加し、資質向上に努めた。
適切な声	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成しているか	<input type="radio"/>			月に一回更新月児童のモニタリング会議を行っている。保護者の方にもお話を伺い、お子さんの様子とニーズを照らし合わせた個別支援計画の作成に努めている。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		<input type="radio"/>		必要に応じてアセスメントツールを使用し、子どもの行動の背景を把握し、支援に活かしていきたい。

支援の提供	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			毎月イベント会議を開催し、職員全員で意見を出し合い、活動を立案している。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			毎月、季節の行事や活動テーマを設定し活動を計画している。また、子どもたちの要望や関心があるものを随時活動に取り入れている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			・子どもの様子や発達段階に合わせて活動を設定している。 ・一つの活動の中でも、それぞれのお子さんに合わせたねらいや参加方法を設定している。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて個別支援計画を作成しているか	○			その時のお子さんの状況を把握し、身辺自立やコミュニケーションスキルの向上等の取り組みを保護者の方の意見を取り入れながら個別支援計画に組み込んでいる。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			毎日支援前に打ち合わせを行っており、活動内容や配慮事項、役割分担などを話し合っている。職員全員が共通認識をもって支援に当たっている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			支援終了後に個人記録表や業務日誌に記録を残し、翌日に活動内容やお子さんの様子、職員の支援について振り返ることで情報共有を行っている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			状況が分かるよう、正確に記録することを努めている。記録から、お子さんの様子の変化・成長を読み取り、モニタリング評価や終了時評価の参考にしていく。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○			6か月に1回を基本としてモニタリング評価を行い、個別支援計画を見直している。必要に応じてはそれ以外の時期でも見直しを行っている。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	○			お子さんの特性や利用回数を考慮しながら、基本活動を主軸とし、季節を感じることでできる活動を取り入れている。
関係機関や保護者との	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			サービス担当者会議には児童発達支援管理責任者や子どもの状況を把握した保育士職員が参加し、他事業所や学校等、関連機関と情報を共有している。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			学校と行事計画や利用予定表、避難訓練計画等を共有し、下校時刻や使用できる部屋などをその都度確認を行っている。

の 連 携 関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	⑳	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				該当なし 現在医療的ケアを必要とするお子さんの利用はない。投薬が必要な方には、医師の指示書を提出していただいている。
	㉑	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			ご契約時に相談支援事業所を通じて、お子さんの就学前のご様子や利用時に留意することなどをお聞きし、情報共有を行っている。
	㉒	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			保護者の了承を得て相談支援事業所に支援内容等の情報提供を行っている。必要に応じて、移行先の事業所とも連携を図りたい。
	㉓	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			児童発達支援センターの方と研修や支援会議の際に情報共有や相談をさせていただいている。
	㉔	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	以前は行っていたが、コロナ禍で休止している。今後、感染症対策を行いながら、交流できる機会を設けていきたい。
	㉕	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか			○	現在、参加はしていませんが、参加されている方からお話を伺う等で情報を得ている。
	㉖	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			連絡帳や送迎時にその日の体調面やお子さんの様子をお伝えしている。また、ご家庭での様子をお聞きし、事業所での過ごし方に活かしている。
	㉗	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	必要に応じて、送迎時や面談時に事業所で実践しているお子さんとの関わり方をお伝えしている。
	保 護 者	㉘	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		
㉙		保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			保護者から相談があった際にはお話を聞き、保護者の思いに寄り添い、助言や支援を心掛けている。
㉚		父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	現在、保護者会等の機会は設けていない。今後ご要望があれば開催を検討する。

目への説明責任等	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			今年度苦情はなかったが、苦情相談窓口を設置している。今後も苦情があった場合は迅速かつ適切に対応を行い、安心してご利用いただけるよう努める。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			年に8回写真付きおたより「東ぽっぶ通信」の発行を計画している。今年度は5月の増刊号と夏休みの様子をのせた特大号を発行し、活動風景やお子さんの様子がより伝わるように努めた。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報に十分注意し、鍵付きのロッカーで保管している。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			お子さんの特性に合わせて、五十音表、絵カード、スケジュールボードなどの視覚支援ツールを使用している。今後も必要に応じてツールを検討していく。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		長期休暇時には近隣のコンビニやスーパーへ外出し、地域の方との交流を行った。地域のイベントや学校内作品展にお子さんの作った作品を展示し、活動を地域に発信する機会を設けた。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		各種マニュアルは職員がすぐ確認できる場所に保管している。保護者には避難訓練実施時におたよりで避難場所や緊急時の連絡先などをお知らせしている。今後も保護者にマニュアルを周知していただけるよう、努めていきたい。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			火災、地震、津波、洪水を想定した避難訓練を年に4回実施した。学校と避難経路などの情報を共有した。また、非常食試食会を実施し避難先でのお子さんの様子等を観察し、今後の対応を検討した。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			職員全員が虐待防止研修に参加した。日頃から虐待防止を意識し、ミーティングで毎日の自らの支援を振り返っている。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載しているか	○			保護者との話し合いや職員間でのミーティングを行い、適切な支援ができるよう対応を検討する。必要な場合は、保護者の同意を得た上で個別支援計画に記載し、実施時の記録を残す対応を取る。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			保護者よりアレルギーの有無をお聞きし、職員間で共有している。食物アレルギーのお子さんには、保護者や学校との情報共有を密に行っている。提供するおやつは事前に保護者に確認していただいている。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			必要に応じてヒヤリハット報告書を作成し、職員間で共有している。ミーティングにおいても情報を共有、改善点を話し合い、事故・怪我の防止に努めている。

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・整備体制	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>			学校の施設を使用していることから、広いスペースを確保できている。
	②	職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>			利用人数や活動内容によって職員を配置し、安全を確保している。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	<input type="radio"/>			西特別支援学校を借りてサービスを提供しているため、スロープや多目的トイレなど配慮がされている。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>			日々の振り返りで支援内容を話し合い、ご利用者に合った支援を提供できるよう共通認識を図っている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			保護者アンケートでいただいたご意見や要望を職員で話し合い、業務改善に努めている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>			ホームページに公開している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			<input type="radio"/>	第三者評価は行っておりません。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>			法人内・外の研修に適宜、参加している。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成しているか	<input type="radio"/>			保護者と面談を行い、目標や支援内容を決めている。保護者、ご利用者のニーズに応えられるよう努めている。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		<input type="radio"/>		現在は使用していないが、必要に応じて使用していきたい。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>			担当を中心に活動を考え、最終的に職員で話し合い計画を立てている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>			

	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			通常期と長期休暇時とスケジュールを変え、その中で個別課題や活動を取り組んでいる。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて個別支援計画を作成しているか	○			
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			支援前にミーティングを行い、活動内容や職員の動きを確認している。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			急を要することはその日のうちに打ち合わせを行うが、そうでなければ翌日、振り返りを行っている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			毎日、日誌を各利用者さん毎に記録し、支援者全員で共有して検証、改善に努めている
	⑱	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○			半年に1回もしくは必要時に保護者と面談を行い、支援計画の見直しを行っている。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	○			一人ひとりに沿った活動やガイドラインの基本活動を組み合わせたり、ムーブメント活動を取り入れ支援を行っている。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童発達支援管理責任者が会議に参加している。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			適宜、情報共有を行っている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				該当なし。 医療的ケア児の受け入れをしていない。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			相談支援事業所を通して情報共有を行っている。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			相談支援事業所を通して情報共有を行っている。

	⑫	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			児童発達支援センター主催の研修に参加した。	
	⑬	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	機会をつくるのが難しい。	
	⑭	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	○			西浦区障がい者地域自立支援協議会に参加している。	
	⑮	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○				
	⑯	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	保護者から相談があった時は、助言等行っているが、ペアレントトレーニングの機会は設けていない。	
保護者への説明責任等	⑰	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○				
	⑱	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			必要に応じて、助言を行っている。	
	⑲	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか				○	親子行事等を開催したい。
	⑳	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○				
	㉑	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○				
	㉒	個人情報に十分注意しているか	○				
	㉓	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○				ご利用者の特性に合わせ、視覚支援や筆談など行っている。



	⑳	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	機会をつくるのが難しい。
非常時等の対応	㉑	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか			○	保護者に周知できているか不安なところがある。
	㉒	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			
	㉓	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			虐待防止委員会を設置し、研修を行っている。
	㉔	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載しているか	○			現在、対象のご利用者はいないが必要になった時は保護者と話し合い、支援計画を作成する。
	㉕	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			
	㉖	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハットの事例があった時は、職員で話し合い対応の見直しを行っている。

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・整備体制	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			その日の活動場所や人数を考慮した活動設定に努めています。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			安全を確保するために、職員の適切な配置に努めています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			建物内には、玄関スロープや多目的トイレが設置され、活動場所には段差が無く、バリアフリー化がなされています。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			職員全体での話し合いに努めています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			アンケートを実施し、いただいたご意見を参考に、可能な限りの改善に努めています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			保護者様に集計結果をご覧いただくために、おたより配布、ホームページへの掲載を行っています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	第三者による外部評価は行っておりませんが、今後必要であると考えます。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			社外研修通知は職員間で回覧を行い、研修参加につなげています。研修参加後は可能な限り、伝達研修の機会を設けています。事業所内では勉強会を行い、職員間の共通理解の場作りに努めました。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成しているか	○			職員会議を実施し事業所での様子を振り返るとともに、日頃からの保護者様との情報共有から得た情報を基に、個別支援計画を作成しています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか			○	取り入れているムーブメント教育療法におけるアセスメントツールを使用したこともありますが、完全導入には至っておりません。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			毎日活動に対する振り返り・話し合いを行い、課題等を明確にし、次に活かすことにつなげています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			職員からの提案に、ご利用者様の希望や意向を可能な限り反映させ、皆で一緒に活動を作り上げていくことに努めています。 静の活動・動の活動のメリハリを持たせています。

	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			その日の状況に合わせて考え、支援を行っています。 通常期と長期休暇時で活動に当てられる時間が異なるため、活動設定の工夫に努めています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる個別支援計画を作成しているか	○			ご利用者様一人ひとりが頑張りたい部分や、集団の中での姿や発揮される力を見出すことができるよう目標設定を行っています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			毎日職員間での打ち合わせの時間を設定し、前日の振り返りと当日の打ち合わせを行っています。また、支援前には再度全職員での打ち合わせの時間を設け、情報共有に努めています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			個別支援計画に対する様子、その日の様子、保護者様や関係機関との共有事項等の記録に努めています。個別支援計画の評価において参考にしています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			基本を6ヶ月に1回としています。 職員会議の場を設定し、ご利用者様のご様子や現状の振り返りを行っています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○			年間計画、月間・週間計画立案において、さまざまな活動をご利用者様に体験していただけるよう組み合わせています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	○			今年度は児童発達支援管理責任者が会議へ出席し、関係機関との情報共有に努めました。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			学校との個別支援計画共有に努めました。毎月利用調整時には行事予定や下校時間の確認を行い、設備等に関しても変化が見られた時にはその都度お伝えしています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			該当なし。 医療的ケアを行っておりません。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				今後、関係機関との情報共有に努めてまいります。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○	今後、関係機関との情報共有に努めてまいります。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	今後、関係機関との情報共有に努めてまいります。

	⑫	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○	今年度は、発達障害者支援センターが開催するオンライン研修を受講しました。 今後、関係機関との情報共有に努めてまいります。
	⑬	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○	活動する機会の設定はしていませんが、今後も近隣施設への外出の機会を多く設けていきたいと思っております。
	⑭	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか		○	区自立支援協議会傍聴参加を試みましたが、参加には至りませんでした。
	⑮	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		ご利用様のその日のご様子をお伝えするとともに、最近のご様子等の情報共有に努めています。
	⑯	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○	ペアレント・トレーニング等の支援は行っていませんが、ご利用日のご様子に対する職員の関わり方や支援方法をお伝えするよう努めています。
保護者への説明責任等	⑰	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		主に契約時に説明をさせていただき、運営規程や料金表など変更があった場合にはおたよりや掲示等でお知らせに努めています。
	⑱	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		保護者様との情報共有の機会を大切にしています。
	⑲	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	保護者会等の場を設けておりませんが、お迎え時に保護者様同士でお話しされている姿をお見かけします。
	⑳	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		苦情対応のフローチャートを作成し、玄関に掲示しております。ご相談があった場合はできる限り対応させていただいておりますが、今後も適切な対応に努めてまいります。
	㉑	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		日々のご様子写真や連絡事項などをおたよりに掲載し、皆様に発信しております。(今年度年6回予定) また、玄関掲示等により追加連絡のお知らせに努めています。
	㉒	個人情報に十分注意しているか	○		鍵付き棚にて書類の保管を行っています。 おたよりへの写真掲載など、その都度保護者様に確認を取ることに努めています。
	㉓	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		全体への活動予定、個人予定、玄関掲示にて事前予告などを取りれています。 今後ご利用者が活用できるツールを見い出し、提案・提示に努めてまいります。

	⑳	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		招待する等していませんが、今後も積極的に近隣施設等地域へ出向いていきたいと思ひます。
非常時等の対応	㉑	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		各種マニュアルを策定し、玄関にファイルを常時設置してありますが、周知の不十分さを感じています。感染症等に関するおたよりを作成、配布し、情報共有に努めています。
	㉒	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		○		年4回避難訓練を実施しております。職員で計画立案を行い、実施後には振り返りを行うことで、もしもの時に備えた体制作りに努めています。
	㉓	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		○		社外研修（その後伝達研修）、社内・事業所内研修に参加し、職員間で考える機会の確保に努めています。
	㉔	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載しているか		○		虐待防止と併せて職員間で考える機会の確保に努めています。車いす使用等において保護者様に確認した後、個別支援計画への記載を行い、記録を取ることに努めています。
	㉕	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○		保護者様からの情報提供に基づき、食物アレルギーの有無等把握しております。
	㉖	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		○		ヒヤリハットを日々の打ち合わせにて共有するとともに、ヒヤリハット報告書を活用し事例収集に努めています。